



消防局

一般会計要求総額

3,206百万円

(対前年度予算 10.6%)

要求の基本的な考え方

「市民の生命、身体及び財産を災害などから守る」という使命のもと、北九州市基本構想・計画に基づき、「健康で安全・安心な暮らしの実現」に取り組む。

(新): 新規事業



市民の安全・安心を確保する「危機管理体制」の強化



- (新) 災害対策の強化 63百万円 [地域防災課]
- 危機管理対応能力の向上 15百万円 [危機管理課]
- 災害時要援護者避難支援のための仕組みづくりの推進 4百万円 [地域防災課]



時代に対応できる消防力の強化



- 消防署所施設整備 98百万円 [総務課]
- 消防通信指令体制の整備 444百万円 [総務課]
- 新型インフルエンザ対応体制の整備 24百万円 [救急課]



地域の自主防災力の強化



- 消防団の充実・強化 116百万円 [警防課]
- 応急手当の普及啓発活動の推進 3百万円 [救急課]



高齢者等災害弱者の安全・安心対策の推進



- 緊急通報システムの設置推進 67百万円 [予防課]
- 住宅防火対策の推進 3百万円 [予防課]
- (再掲)災害時要援護者避難支援のための仕組みづくりの推進 4百万円 [地域防災課]

主な見直し項目

消防待機宿舎の廃止

